

# 東邦医学会雑誌

第52巻 第3・4号 (平成17年7月)

## 目次

■巻頭言	Working in Harmony 鮫島寛次	189
■総説	周産期医療の現状と将来：産科医が消える？ 田中政信	190
	Evaluating Brain Tumors With SPECT Sugo N	197
	不妊症患者における筋層内子宮筋腫の腹腔鏡下筋腫核出術後の 妊娠予後の検討 森田峰人	206
■原著	家兔肋骨骨膜付き広背筋弁と多孔性ハイドロキシアパタイトからなる 血管柄付き人工骨内の骨形成に関する研究 平田晶子, 丸山 優, 林 明照, 渋谷和俊	212
	Guillain-Barré 症候群患者髄液中の Monocyte Chemotactic Protein-1 濃度：重症度との関係 藤岡俊樹, 清塚鉄人, 三浦浩子, 中空浩志, 五十嵐 修 野本信篤, 川邊清一, 井口裕章, 杉本英樹, 岸 雅彦 岩崎泰雄, 若田宣雄, 栗原照幸	220
	Methods of Adding Blood to Bone Cement Made of Calcium Phosphate Umeda T, Musha Y	228
	卵巣腫瘍における CA19-9 の術後減少パターンについての考察 家村邦太郎	241
■症例	Pulmonary Nocardiosis in a Renal Transplant Recipient Receiving Tacrolimus Treated With a Combination of Trimethoprim-Sulfa- methoxazole and Sparfloxacin Uchida K, Yanagisawa R, Kawamura T, Aikawa A Tateda K, Yamaguchi K, Shimizu K	250
	Mixed Pneumonia Caused by <i>Chlamydia pneumoniae</i> and <i>Streptococcus pneumoniae</i> : A Case Report Tamaki H, Shimizu K, Takai Y, Kusano E Miyazaki T, Uchida K	255

---

■総	説（第58回東邦医学会総会：シンポジウム）	
	異状死の判断と届出義務について	
	渋谷和俊，小山信彌	261
	異状死取扱いの現状と問題点	
	黒崎久仁彦	262
	麻酔から見た異状死	
	落合亮一	264
	異状死の判断と届出義務：都立広尾病院事件を参考として	
	桑原博道	267
	消化器内視鏡関連偶発症防止のためのリスクマネジメント	
	渡邊 学	269
	心臓血管外科医から見た異状死と対応	
	渡邊善則	272
<hr/>		
■世界の研究室から	ミネアポリス心臓研究財団留学記	
	原 英彦	275
<hr/>		
■学会参加記	第47回米国血液学会	
	小原 明	277
<hr/>		
■教室紹介	医学情報学研究室：医学と工学の会おうところ	
	西村千秋	279
<hr/>		
■論 評	嫌われものになった亜酸化窒素（笑気）	
	大江容子	281
<hr/>		
■編集室から	編集委員長交代のご挨拶	
	佐地 勉	282
<hr/>		
■投稿規定		284
<hr/>		
■編集後記		287

---

